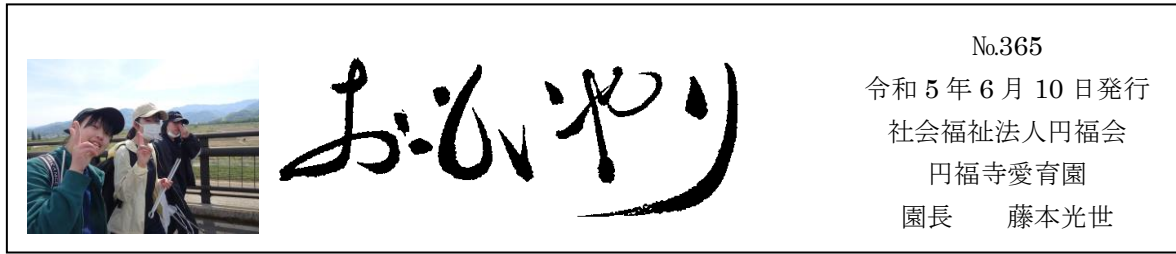


園内行事で善光寺ウォーキングを行いました。全員完歩しました。



下水掃除

園長 藤本光世

コロナ禍でできなかった西横田の下水掃除が3年ぶりに再開されました。朝5時半からです。

あおぞらホームの中高生の男の子が早起きして下水掃除です。普段、まごころの女子高校生にお弁当を作ってもらっていて、そのご恩を返すのはこの時とばかりに、全員が張り切って作業をしました。ホーム長も出て来てくれました。

私の隣組の下水掃除の範囲は、円福寺近くの千曲川堤防（土手）下から篠ノ井バイパス上横田信号までです。下水側溝には、お掃除のために約3メートル間隔で開口部があり、開口部には10キロ以上の重さのコンクリートの蓋（40センチ角、厚さ15センチ位 鉄筋入り）が三つはまっています。その端をアングルやバールでこじ開けて、動くようにしてから持ち上げて外します。バイパスまでの約300メートルに開口部が110個ありました。全部で330個のコンクリート蓋を持ち上げて外し、清掃後は元に戻さなければなりません。3年前は隣組の人と二人で蓋を持ち上げていったのですが、今年は高齢になって無理と感じて、愛育園の子ども二人を助っ人をお願いしました。

隣組の皆さんも、高齢化してお亡くなりになる方もあり、^{じょれん}鋤簾による泥上げの作業の人数が減ってしまっはかどりません。大変です。それに加えて、なんと半分ほど進んだ時に、助っ人の一人が野球部の朝練です、と帰ってしまうのです。残った一人では、蓋上げの作業は困難です。それで愛育園の周囲の下水掃除を早く終えた子どもたちに、助けに来てほしいとお願いしました。すると、作業を終えた子どもたちほぼ全員（10人以上）が大挙して来てくれました。

重いコンクリートの蓋の持ち上げ作業を見ていると、その子の心が分かります。高3の体格のいい子は、頼まれれば「ハイ」といい返事をしてやってくれるのですが、頼まれる回数を減らそうと、人の陰に隠れるようにするそぶりが見えます。持ち上げ作業は避けて、鋤簾で泥をすくう作業に専心する子もいます。

そんな中で、一人の小さな中1の男の子が汗を流しながら、一生懸命に蓋上げ作業をしてくれ

ているのを観ました。普段は、しょっちゅう怒られてばかりいる子です。暴言も吐きます。怒られることが子どもの中で一番多い子です。それが、一心不乱に重い蓋をあげている。黙々と、です。小さな体に重いコンクリートが辛そうです。額に流れる汗が尊いです。その姿に、この子のとってもいい面を観た思いがいたしました。

それに、この子はなんと、蓋をはめる前に、蓋の枠（サン）の泥を落としています。仕事がいねいです。これも偉いなあと思いました。

下水掃除は、朝5時半から1時間以上もかかりました。

何人もの村の皆さんから、愛育園の子どもたちへ「本当に助かりました」と感謝の言葉をいただきました。高齢化している皆さんにとって、若い子どもたちの力は、本当にありがたいことだったのです。私も嬉しく、皆さんの笑顔と感謝の言葉を受け止めました。

第2回 善光寺ゴミ拾いウォーキング

今年も、ごみ袋と金ばさみ（トング）を持って、善光寺までの21キロを子どもたち全員とともに完歩することができました。去年は遅れがちだった小2の子どもたちも元気いっぱい先頭を歩いています。一時保護の子ども、児相のお許しを得て一緒に歩くことができました。私は、後半になって辛くて遅れがちだったのですが何とか善光寺さままでたどり着くことができました。

ウォーキングの狙いは、新任職員が子どもたちと触れ、話す機会を作ることです。子どもたちも通行する路の周囲をゴミ拾いできれいにして、行動によって心もきれいにして善光寺御本尊様に参拝してほしいと願いました。今年は内陣でのおまいりと、戒壇巡りを入れました。みんな、どう感じたかなあ。真っ暗だったご本尊さま直下のお戒壇は、事故の心配からか薄明かりがついていて、残念でした。でも、みんな極楽への鍵に触れることができ喜んでいました。

子どもたちの一生の思い出になりますように。

無事に年度最初の大行事を成功させることができうれしく思っています。社会福祉法人円福会評議員選任解任委員の柳澤明様には、ホワイトリングまで一緒に歩いて、子どもたちを励ましてくださり、ありがとうございました。

六月の声が聞こえるようになり、子どもたちが年度当初より落ち着いてきたことを感じています。職員の力に感謝しています。



タオルをご寄付いただけませんか

子どもたちは毎朝起床 15 分前から雑巾がけをしています。雑巾はすぐにボロボロになってしまいます。これまでためておいた手縫いの雑巾がなくなっていました。市販の雑巾は薄くて使いにくいのです。もし、家で眠っているタオルがありましたら、ご寄付いただくとありがたいです。雑巾に縫って使います。

ご理解とご協力をお願いいたします。

善光寺ウォーキング

あおぞらホーム長 富沢正樹

5月3日に「善光寺 21 kmウォーキング」を行いました。この行事は去年から始めた新しい行事です。愛育園をスタートして、松代の桜づつみ公園・大鋒寺・ホワイトリンク・ビッグハットというチェックポイントを経て 21km の道のりを子ども達と職員が全員で歩きます。去年に引き続き今年も誰一人リタイヤする人はいませんでした。去年小学1年生でなんとか歩き切った H 君や A 君は、今年は全く大変そうな様子も見せずにゴールしました。というか、全員が明らかに去年よりも歩き切っている様子がありました。道中のゴミ拾いも去年よりも沢山のゴミを集めていました。子ども達の成長は本当にすごいなあと思います。体力や身体的な成長はもちろんの事、歩いている明るい表情を見ていると、大変な事を大変に思わない心の成長がとても嬉しく思います。また、少なからず不安を感じている子もいたでしょうが、全体の前向きな雰囲気にも包まれて不安や疲れを忘れて歩いている様子に、集団の力が個々の課題を乗り越える勇気を与えてくれている事を感じました。

みんなで取り組むからこそ見えてくる課題。みんなで取り組むからこそ達成できる。そうやって少しずつ経験を積んで、どんどん成長を続ける子ども達の姿を見ると本当に嬉しく思います。

今年度最初の大きな行事を終えて感じた事は、子ども達が毎年しっかり成長していくので、同

じように行事も成長させていかなければいけないという事です。今年のウォーキングは、ゴミ拾いを途中までではなく、ゴールの善光寺様までやりました。来年はもっともっと変化をつけたウォーキング行事にしたいと思います。距離を倍くらいにしてもいいんじゃないだろうか？そう考えてしまうくらい子ども達の心と体の成長を感じました。

これから園の行事が沢山続いていきます。また日々の生活を大切に過ごしながら子ども達の成長



を支えてきたいと思います。

善光寺ウォーキング

あおぞらホーム 山田忍

GW 初日の 5 月 3 日に善光寺までみんなで歩こう、というイベントを行いました。

愛育園独自開催は今年で 2 回目ですが恒例の行事となっています。今回自分は運営の係になり準備などをしてきました、ほぼ昨年のプランと同じ内容でいくつもりでしたが園長先生より「過去の踏襲は後退でしかない」と話があり色々と考えを巡らせました。

準備や企画はとて大変で毎日のようにあれもやらなければ、これもやらなければ、と次から次へと心配事が浮かんできました。しかし心配しすぎたおかげで当日は抜かりなく準備してきたからあとはケガや事故さえなければ大丈夫だろう、という気持ちに代わりました。

子どもたちも学校などで先生方に話をしたりとても楽しみにしている様子でした。そして迎えた当日、天候にも恵まれ、事故やケガもなく大幅な時間のズレもなく最後まで歩ききれるか心配していた子も含め全員が見事に歩ききり大成功に終わることができました。

善光寺ウォーキング

まごころホーム 竹内早季

5月3日に善光寺ウォーキングを行いました。今回で2回目でしたが、子どもたちはみんな楽しみにしており、「歩けるかな」と不安に思う声をあまり聞かなかったのが印象的でした。それだけ去年全員完歩できたことが自信になっているんだろうなと思っていました。当日、天候にも

恵まれ、むしろ暑いくらいの晴天の中、全員でスタートできました。今回もゴミ拾いをしながら歩いています。一緒に歩いていた T さんや U さんと学校の話などたくさん話ができ、とても良い時間だったなと思います。途中、小学生の A 君や Y 君とも話しましたが、自分から最近どんなことをしているのか、どんなことが楽しいのかなどたくさん話をしてくれました。話をしながらも視線は常にゴミを探しており、素直で



いい姿だなあと感じました。善光寺まで今回も全員無事にたどり着きました。ゴールした時の安心感と達成感は普段なかなか経験できないものだと思います。子どもたちの表情もやり切ったと

いう清々しいものでした。善光寺ではお戒壇巡りも体験しました。一緒に入った小2のH君は怖いのをぐっところえており、終わった後、「よく頑張ったね」と褒めるととても嬉しそうにして「行けた！」とはしゃいでいました。舞い上がったあまり怖がっていた他の子に得意げに声をかけていて、思わず笑ってしまいました。頑張ったご褒美にみんなで仲見世通りでおみやげを買ったり、食べ歩きをしたりして楽しい時間も共有できて本当に良かったです。また一つみんなの自信につながる行事になって良かったと思いました。

善光寺ウォーキング

まごころホーム 所美侑

5月3日に善光寺ウォーキングがあり、円福寺愛育園から善光寺までゴミ拾いをしながら21kmの距離を全員で歩きました。私にとっては初めての大きな行事でした。今までこんなに長い距離

を歩いたことがなく、前日までは歩ききれぬだろうと不安な気持ちでいっぱいでした。しかし当日いざ歩き始めるとその不安は一気になくなりました。子どもたちとたくさんお話をしたり、ゴミを拾いながら歩いていると時間はあっという間に過ぎていきました。中でも、道路に落ちているゴミだけでなく畑の近くの用水路や土手のゴミをたくさん拾ってきている子がおり特に印象に残っています。大きなゴミを拾う度に報告してくる子どももおり、子どもたちの頑張る様子



がたくさん見られ、とても嬉しかったです。善光寺に近づくにつれ疲労や足の痛みが出てきて辛い時間もありましたが、子どもたちと一緒に歩くことができると感じる時間が一番多かったです。無事全員善光寺まで歩ききることができ、最後は達成感でいっぱいでした。その後の買い物の時間で、それぞれ好きな時間を過ごしているとき、嬉しい、幸せという言葉が子どもから聞くことができ楽しそうな姿をたくさん見ることができました。今回の善光寺ウォーキングを通して、子どもたちと素晴らしい時間を過ごせたとともに私自身も21kmの距離を歩くことができたということですごく自信に繋がりました。忘れられない経験になりました。

善光寺ウォーキング 児童感想 あおぞら

5月3日に、善光寺ウォーキングがありました。朝は、6時に起床して、7時50分出陣式して、8時に愛育園をしゅっぱつしました。

歩くのはつかれたけど楽しかったです。

第一休憩所桜つつみ公園でトイレ休憩をしたあとあめをもらってからなめながらずっと歩くと第

2休憩所大鋒寺で、パピコをもらって食べました。そこからずっと歩くと第3休憩所ホワイトリングについたら昼ごはん休憩でおべんとうを食べました。とてもおいしかったです。たべおわったらそこから歩くと最後の第4休憩所ビックハットで休憩でゼリーを飲んだらパンも食べたらあめをもらって善光寺までのラストスパートでずっと歩くと善光寺についたあときねんしゃしんとったら、おかいだんめぐりの中をはいるとくらいけどかぎみみたいなものをさわりました。くらかったけどたのしかったです。そのあとかいものをしました。あぜがみ先生とおみせにいて、かいました。ぼくがかったのはお守り天然石とりゅうがガラスのなかにみえるガラスとマンゴーソフトクリームだけかいました。とてもたのしかったです。つかれました。けどいいうんどうになりました。

(中1・S君)

五月三日に愛育園では、一番最初の行事で、この行事は二回目の行事である、善光寺ウォーキングがありました。たくさんごみを、ひろいました。とても大変でした。桜つつみ公園までは、5.3kmありました。そこであめをなめました。とてもおいしかったです。大ほうじでは、パピコをたべました。つめたくて、とてもおいしかったです。それでかいふくしました。そこから、ホワイトリンクまであるきました。とてもつかれました。でもホワイトリンクでは、おべんとうをたべました。調理の先生が、おいしいりょうりを作ってくれました。とてもおいしかったです。

そのあと、ビックハットまで、あるきました。ホワイトリンクから、ビックハットまでは、きよりは、5kmくらいありました。とてもたいへんでした。そのと中であめをなめました。とてもおいしかったです。ビックハットでは、Qooをのんで、パンをたべました。とてもおいしかったです。善光寺では、自はん機で、こーらをかいました。キーホルダーはコナンとリンゴがあるキーホルダーと、あるくまのくつしたをかいました。とても楽しかったです。また来年も楽しみにしたいです。

(中1・S君)

善光寺ウォーキング 児童感想 まごころ

「善光寺ウォーキング」

今年も5月3日にみんなで善光寺まで歩きました。私は、コロナからふかつたばかりで初めは最後まで完歩できるか不安でもあったけど、歌ったり、ゴミ拾いをしたりして、なんとか第1休憩所の桜つつみ公園まで行くことができて、そのあとも第2休憩所の大鋒寺では、パピコ

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

も食べて元気ができました。また土手ではけむしもたくさんいて、「またいた〜」とか「キャー」とかもいいながらも第3休憩所のホワイトリングまでいくことができました。そこでは、朝早くから調理の先生方が作ってくださったお弁当を食べました。とてもおいしかったです。ホワイトリングについてきたとき私は、「ここまできたら、必ず完歩するしかない。」と思いました。またまた歩くと次はビックハットにつき、もも味のクーをのみました。あとはもうまっすぐ歩けば目指している善光寺です。とても楽しみという気持ちでゴミ拾いもしました。そしたら、たけのこみたいなゴミも拾いました。善光寺さんについていた時は、すごい人がたくさんいて、びっくりしました。まずは、お戒壇巡りをするために、行列に並びました。並んでいる間には、山田先生が調べてくれた1つだけ菩薩像の乗っていない雲を見つけたり、お話をしたりして並んでいました。また、お戒壇巡りでは、一寸先も見えない暗闇の中をみんなで歩き、途中にある「極楽の錠前」を探そうことができ、たくさん触ることができてうれしかったです。でも、真っ暗でものすごく怖かったです。そのあとは、スタバに行って、期間限定のメロンのやつをのむことができてうれしかったです。めっちゃおいしくて、14年間生きてきた中で、一番幸せでした。そのときは、ゴミ拾いもたくさんしたし、なんとかここまで完歩できてよかったと思いました。またバス中では、富沢先生からそばまんじゅうをもらいました。おいしかったです。

今年は去年よりものすごく足も腰も痛くなってしまったので、日頃からもっと運動をたくさんしていきたいと思いました。また今年も善光寺ウォーキングの計画を立ててくださった先生、この日まで準備をしてくださった先生にも感謝をして、生活していきたいです。

(中3・Mさん)

「楽しかった善光寺ウォーキング」

今日は、善光寺ウォーキングがありました。去年の善光寺ウォーキングでは、みんなで完歩することができたので今年もみんなで完歩したいなと思いながら最初は歩いていました。一つ目の休けい場でトイレにいったあと、四つ葉のクローバーをいっぱい見つけました。とてもうれしかったです。二つ目の休けい場では、富沢先生のお寺でアイスを食べました。あせをかいたあとに食べるアイスはとてもおいしかったです。

また、富沢先生のお寺につく前の道では、とてもたくさんの毛虫がいたのでとてもびっくりしました。毛虫だけではなく、ゴミがおちていないかも確認しながらゴミをいっぱいひろうことができたので良かったです。三つ目の休けい所は、ホワイトリングでした。ホワイトリングで、調理の先生方が作ってくれたお昼ごはんを食べました。特にしゃけのおにぎりがとてもおいしかったです。とても幸せでした。四つ目の休けい所では、ビックハットでした。ビックハットでは、もも味のクーを飲みました。もも味は初めてだったのでとてもおいしく食べることができたので良かったです。そして、ビックハットから善光寺まで約1時間はかかりました。だけど、弱音をは

(令和5年6月10日発行 月刊「円福」513号付録)

きながらも、善光寺まで歩くことができたので良かったです。善光寺についたあとは、お参りをして、そのあとにお戒壇巡りをしました。行く前に下を見たらとてもまっくらで少しこわかったけど、かぎをさわってゴールすることができたので良かったです。そのあとは、班に分かれてお店に行きました。私は、アップルパイを食べました。とてもおいしかったです。また、自動はんばい機でジュースを買いました。ジュースもとてもおいしかったです。

今日はとても楽しい一日でした。

(中3・Tさん)

「善光寺ウォーキング」

5月3日に善光寺ウォーキングがありました。ゴミを拾いながら善光寺まで歩きました。お昼休けいの頃にはもう足が痛くなっていて、最後まで歩ききれるかとても心配でしたが、頑張りました。後半からは、前半よりもゴミ拾いに力を入れて、たくさんゴミも拾えて道をきれいにすることができたのでよかったです。最後の休けいの時に、ビックハットから善光寺まで残り5kmだと聞いて意外と少ないと思ったけど、歩いていたらかなり長く感じて、心が折れかけましたが、最後まで歩ききることができてとてもよかったです。善光寺では、お戒壇巡りをしたりしました。真っ暗で怖かったです。でも貴重な体験ができたと思います。スタバのバニラシェイクも飲みました。とてもおいしかったです。歩くのはとても大変だったけど、楽しかったです。昨年よりもすごかつかれたので、たくさん体力をつけて来年に備えたいと思います。

(高1・Uさん)



5月6日 GW行事 映画鑑賞

あおぞらホーム 畔上裕吾

5月6日にあおぞらホームでは映画鑑賞に長野グランドシネマズへ行ってきました。映画鑑賞はここ数年コロナ禍ということもあり、中々行く機会がありませんでしたが今年のGWは行くことができました。GW行事としては数年ぶりの映画鑑賞になるので子どもたちの喜ぶ姿がありました。あおぞらホームはホーム全体の子どもたちを通して名探偵コナンが大好きなこともありホ

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

ームの大半でコナンの映画を見たり、残りの子どもたちは東京リベンジャーズの映画を観ていたりしていました。ポップコーンやジュースを片手にしながら観る映画はとても楽しむことができたのではないかなと思います。来年もGW行事として子どもたちとぜひ映画鑑賞に行くことができれば良いなと思います。

GW行事 まごころ 映画

まごころホーム 南澤夏樹

5月6日にGW行事として映画を観てきました。園を出発する前に子ども達は、映画館で食べる物をポップコーンにしようか、チュロスにしようか、でも食べきれるかな、飲み物は何にしようかと悩んでおり、そんな姿を見てワクワクしている気持ちが伝わってきました。

私は4名の子ども達と東京リベンジャーズを観ました。以前子ども達がこの映画に登場するキャラクターがかっこいいんだよ、好きなんだと話しているのを聞いていたので、この日を楽しみにしていただろうなと思いました。

映画が終わると「あっという間だったよ、続きが気になる！早く観たいな」とキラキラした目で話してくれました。園に帰ってきてからも、映画の内容で大盛り上がり。皆で「あのシーンのあのキャラクターが」と話して笑った時間が楽しかったなあと今でも思い返すくらい私にとっても素敵な思い出ができたGW行事でした。

母の日の会

あおぞらホーム 藤原京平

愛育園では、5月15日に日ごろからお世話になっている、女性の先生方へ一年間の感謝と今年もよろしくお願ひしますという気持ちを込めて「母の日の会」を今年度も行うことができました。

子どもたちからは、日ごろの感謝をメッセージカードに書き、可愛くデコレーションした色紙とともに、あおぞらの男の子たちからは「クッキー」を、まごころの女の子たちからは「がま口の財布」をプレゼントしました。子どもたちが日ごろの思いを込めて手作りする素敵なプレゼントになったかと思ひます。

毎年のことではありますが、今年もあたたかく素敵な会にすることができました。

あおぞらホームだより

あおぞらホーム 石龍成己

新年度もあっという間に2ヶ月が過ぎ、一学期も残すところ半分を切ってきました。中学1年生は初めての定期中間テストに臨みました。小学生とのテスト勉強とは違い、計画を立てて勉

(令和5年6月10日発行 月刊「円福」513号付録)

強をしていくので、少し戸惑いもあったかとは思ひますが、帰園してからおやつを食べた後は夕方、夜と勉強する姿が見られました。結果としては、あまり思ふような結果を出せた子は少なかったように思ひますが、それぞれ何が足りなかったのか、反省の残るテストとなりました。また次は夏休みに入る前に期末テストがありますので、ぜひ結果を残せるよう学習を取り組めたらと思ひます。

受験生で、もう少しで火が付きそうな子もいます。Y君は今の点数で志望校のラインギリギリで、どうしても志望校を下げたくなく、中間テストでは絶対に点数を下げないと言って臨みました。結果としては、点数は下がってしまつてはいますが、何が良くなかったのか、しっかりと振り返る様子がありました。まだ周りには部活動をやっている子もいたり、本格的に入試勉強をしようという気持ちにはなりづらいかとは思ひますが、なるべく早い段階でやっていった方がよいことに気づき、取り組んでいけると良いかなと思ひます。

小学生は、毎日運動会の練習があり、汗を沢山流しています。特に小3のK君は運動会の競技に竹引きがあり、上手く出来ない結構落ち込んでいる様子ではありますが、それでも絶対に競技に出たいと、頑張っている様子が見られます。小2のA君は、小1の時にかけっこで1位を取れたから今回も取るんだといき込んでいます。運動するにも最適な気候になってきましたので、ぜひ当日は全力を出せるよう日々の練習を頑張つて欲しいと思ひます。

まごころホームだより

まごころホーム 牧聖加

日中汗ばむような日が増えてきました。子どもたちは新しい環境の中で毎日一生懸命です。

今月は中学校も高校もテストがありました。テスト計画表を立て、必死に取り組む姿が見られました。高校1年生の3人は入学して初めてのテストでしたが、みんなとても良く頑張つており、返ってきたテストを自慢げに見せてくれました。「こんな点数初めてとつた！」と、とてもいい笑顔で話す姿に心が温まりました。

又、中学3年生の3人は進路希望調査があつたり、それぞれ高校の公開授業を見に行つたりと、少しずつ受験への準備が始まっています。普段の学習を見ても、以前より集中して取り組む姿や意欲的な様子がみられるようになり感心しています。

高校2年生のSさんは社会勉強としてアルバイトがスタートしました。とても緊張した様子でしたが、アルバイトを通して様々な事を学ぶきっかけになればいいなと思ひます。

みんなそれぞれ新しい生活が始まっています。子どもたちと沢山会話をする中で1つ1つ不安を取り除き、安心して楽しく生活できる環境をつくつていきたいと思ひます。

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

調理室だより

調理員 宮沢まき江

新緑の5月となり、GW明け8日には3年間戦い続けてきたコロナウイルスが2類から5類感染症に位置付けられ、今までの生活スタイルに少しでも戻れる事が多くなるといいなあと思っています。

3日：善光寺ウォーキングが行われました。

お昼にお弁当を提供させて頂きました。

5日：子供の日

・チーズハンバーグ・炒め物・和え物

7日：創立記念日

・手巻き寿司・和え物・茶碗蒸し



14日：S君誕生日

・手巻き寿司・ふりふりポテト・カミカミサラダ・サイダーゼリー



(令和5年6月10日発行 月刊「円福」513号付録)

15日：母の日

・ビーフシチューオムライス・スペシャルサラダ・フルーツの盛り合わせ



28日：よもぎ団子作り

今年はおぞらホームの小学生7人の子供達が作りに来てくれました。

あんこ・きなこ・ごまくるみ・みたらしの4種類の味が出来上がりました。

最初から最後までみんなで作り上げてくれました。

いよいよ本格的な暑さとなりますので、最も食中毒には気を付け、暑さに負けない食事作りをしていきます。